

別紙 2 建築設備定期点検調査報告書

☐「建築」 定期調査報告書

整理 番号				
----------	--	--	--	--

定期調査報告書
（第一面）

建築基準法第12条第1項の規定による定期調査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、
事実と相違ありません。

特定行政庁 新潟市長 様

令和 8 年 2 月 4日

報告者氏名 施設工業株式会社 代表取締役 増井 隆二
調査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 イカダシヨウ ナハラ ヤ伊
【ロ. 氏名】 新潟市長 中原 八一
【ハ. 郵便番号】 951-8550
【ニ. 住所】 新潟市中央区学校町通1番町602番地1
【ホ. 電話番号】 025-228-1000

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シツコウキョウ・ニカダシヨウサービスキョウトウキョウタイ
ダイヨウカイシャ シツコウキョウカブシキカイシャ ダイヨウトリシマリヤ マスイ リュウジ
【ロ. 氏名】 施設工業・新潟斎場サービス共同企業体
代表会社 施設工業株式会社 代表取締役 増井 隆二
【ハ. 郵便番号】 950-0952
【ニ. 住所】 新潟市中央区親松70-6
【ホ. 電話番号】 025-285-5811

【3. 調査者】

（代表となる調査者）

【イ. 資格】

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

（その他の調査者）

【イ. 資格】

（ ） 建築士
特定建築物調査員

（ ） 登録第 号
第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

（ ） 建築士事務所 （ ） 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 新潟市西区青山1435番地1209
【ロ. 名称のフリガナ】 ニカダシアヤマシヨウ
【ハ. 名称】 新潟市青山斎場
【ニ. 用途】 火葬場、集会場

【5. 調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり（□既存不適格） □指摘なし
【ロ. 指摘の概要】 タイルの劣化、自然排煙口の作動不良、非常用照明の内臓蓄電池の不良
【ハ. 改善予定の有無】 ■有（ 未定 年 月に改善予定） □無
【ニ. その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
年 月 日		
第 号		
係員氏名		

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】			
【イ. 防火地域等】	☐ 防火地域	☐ 準防火地域	
	☒ その他 (法22条指定区域)		☐ 指定なし
【ロ. 用途地域】	市街化調整区域		
【2. 建築物及びその敷地の概要】			
【イ. 構造】	☒ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造		
	☐ 鉄骨造 ☐ その他 ()		
【ロ. 階数】	地上 2 階	地下 階	
【ハ. 敷地面積】	42,475.58 m ²		
【ニ. 建築面積】	4,862.92 m ²		
【ホ. 延べ面積】	5,115.80 m ²		
【3. 階別用途別床面積】			
【イ. 階別用途別】	(2 階)	(火葬場)	(840.25m ²)
		()	(m ²)
		()	(m ²)
	(1 階)	(火葬場)	(3,659.25m ²)
		(集会場)	(616.30m ²)
		()	(m ²)
	(階)	()	(m ²)
		()	(m ²)
		()	(m ²)
	(階)	()	(m ²)
【ロ. 用途別】		(火葬場)	(4,499.50m ²)
		()	(m ²)
		(集会場)	(616.30m ²)
		()	(m ²)
	合計		5,115.80m ²
【4. 性能検証法等の適用】			
	☐ 耐火性能検証法	☐ 防火区画検証法	
	☐ 区画避難安全検証法 (階)	☐ 階避難安全検証法 (階)	
	☐ 全館避難安全検証法	☐ その他 ()	
【5. 増築、改築、用途変更等の経過】			
年	月	日	概要 ()
年	月	日	概要 ()
年	月	日	概要 ()
年	月	日	概要 ()
【6. 関連図書の整備状況】			
【イ. 確認に要した図書】	☒ 有 (☒ 各階平面図あり) ☐ 無		
【ロ. 確認済証】	☐ 有 ☒ 無		
	交付番号	年 月 日 第	号
	交付者	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()
【ハ. 完了検査に要した図書】	☒ 有 ☐ 無		
【ニ. 検査済証】	☐ 有 ☒ 無		
	交付番号	年 月 日 第	号
	交付者	☐ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()
【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】	☒ 有 ☐ 無		
【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】	☒ 有 ☐ 無 ☐ 対象外		
【7. 備考】			

調査等の概要

【1. 調査及び検査の状況】

【イ. 今回の調査】	令和 7 年 12月 12日実施	
【ロ. 前回の調査】	■実施 (令和 5 年 7月 13日報告)	□未実施
【ハ. 建築設備の検査】	□実施 (令和 年 月 日報告)	□未実施
【ニ. 昇降機等の検査】	□実施 (令和 年 月 日報告)	□未実施
【ホ. 防火設備の検査】	■実施 (令和 7 年 6月 23日報告)	□未実施

【2. 調査の状況】

(敷地及び地盤)

【イ. 指摘の内容】	□要是正の指摘あり (□既存不適格)	■指摘なし
【ロ. 指摘の概要】		
【ハ. 改善予定の有無】	□有 (年 月に改善予定)	□無

(建築物の外部)

【イ. 指摘の内容】	■要是正の指摘あり (□既存不適格)	□指摘なし
【ロ. 指摘の概要】	タイルの劣化 (剥離・浮き・ひび割れおよび白華現象)	
【ハ. 改善予定の有無】	■有 (未定 年 月に改善予定)	□無

(屋上及び屋根)

【イ. 指摘の内容】	□要是正の指摘あり (□既存不適格)	■指摘なし
【ロ. 指摘の概要】		
【ハ. 改善予定の有無】	□有 (年 月に改善予定)	□無

(建築物の内部)

【イ. 指摘の内容】	□要是正の指摘あり (□既存不適格)	■指摘なし
【ロ. 指摘の概要】		
【ハ. 改善予定の有無】	□有 (年 月に改善予定)	□無

(避難施設等)

【イ. 指摘の内容】	■要是正の指摘あり (□既存不適格)	□指摘なし
【ロ. 指摘の概要】	自然排煙口の作動不良. 非常用照明の内臓蓄電池の不良	
【ハ. 改善予定の有無】	■有 (未定 年 月に改善予定)	□無

(その他)

【イ. 指摘の内容】	□要是正の指摘あり (□既存不適格)	■指摘なし
【ロ. 指摘の概要】		
【ハ. 改善予定の有無】	□有 (年 月に改善予定)	□無

【3. 石綿を添加した建築材料の調査状況】 (該当する室)

【イ. 該当建築材料の有無】	□有 (飛散防止措置無) ()	
	□有 (飛散防止措置有) ()	
	■無	
【ロ. 措置予定の有無】	□有 (年 月に改善予定)	□無

【4. 耐震診断及び耐震改修の調査状況】

【イ. 耐震診断の実施の有無】	□有 □無 (年 月に実施予定)	■対象外
【ロ. 耐震改修の実施の有無】	□有 □無 (年 月に実施予定)	■対象外

【5. 建築物等に係る不具合等の状況】

【イ. 不具合等】	□有 ■無	
【ロ. 不具合等の記録】	□有 ■無	
【ハ. 改善の状況】	□実施済 □改善予定 (年 月に改善予定)	□予定なし

【6. 備考】

建築物等に係る不具合等の状況

不具合等を把握した年月	不具合等の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等

☐ 「建築」 調査結果表

調査結果表
(第四第一号に掲げる建築物)

整理番号 :
建築物名称 : 新潟市青山斎場

当該調査に 関与した調 査者	代表となる調査者	氏 名	調査者番号
	その他の調査者		

番号	調 査 項 目	調査結果			担当 調査者 番号
		指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
1	敷地及び地盤				
(1)	地盤	地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況	○		
(2)	敷地	敷地内の排水の状況	○		
(3)	敷地内の通路	敷地内の通路の確保の状況	○		
(4)		有効幅員の確保の状況	○		
(5)		敷地内の通路の支障物の状況	○		
(6)	塀	組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の耐震対策の状況			
(7)		組積造の塀又は補強コンクリートブロック造の塀等の劣化及び損傷の状況			
(8)	擁壁	擁壁の劣化及び損傷の状況	○		
(9)		擁壁の水抜きパイプの維持保全の状況	○		
2	建築物の外部				
(1)	基礎	基礎の沈下等の状況	○		
(2)		基礎の劣化及び損傷の状況	○		
(3)	土台（木造に限る。）	土台の沈下等の状況			
(4)		土台の劣化及び損傷の状況			
(5)	外 壁	外壁、軒裏及び外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の防火対策の状況	○		
(6)		木造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)		組積造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)		補強コンクリートブロック造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)		鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	○		
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	○		
(11)	外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況	○		
(12)		乾式工法によるタイル、石貼り等の劣化及び損傷の状況			
(13)		金属系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況			
(14)		コンクリート系パネル（帳壁を含む。）の劣化及び損傷の状況			
(15)	窓サッシ等	サッシ等の劣化及び損傷の状況	○		
(16)		はめ殺し窓のガラスの固定の状況	○		
(17)	外壁に緊結された広告板、空調室外機等	機器本体の劣化及び損傷の状況			
(18)		支持部分等の劣化及び損傷の状況			
3	屋上及び屋根				
(1)	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況	○		
(2)	屋上周り（屋上面を除く。）	パラベットの立上り面の劣化及び損傷の状況	○		
(3)		笠木モルタル等の劣化及び損傷の状況			
(4)		金属笠木の劣化及び損傷の状況			
(5)		排水溝（ドレーンを含む。）の劣化及び損傷の状況	○		
(6)	屋根	屋根の防火対策の状況			
(7)		屋根の劣化及び損傷の状況			
(8)	機器及び工作物（冷却等设备、広告塔等）	機器、工作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況			
(9)		支持部分等の劣化及び損傷の状況			
4	建築物の内部				
(1)	防火区画	令第112条第11項から第13項までに規定する区画の状況	○		
(2)		令第112条第1項、第4項、第5項又は第7項から第10項までの各項に規定する区画の状況	○		
(3)		令第112条第18項に規定する区画の状況	○		
(4)		防火区画の外周部	令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の処置の状況	○	
(5)			令第112条第16項に規定する外壁等及び同条第17項に規定する防火設備の劣化及び損傷の状況	○	
(6)	壁の室内に面する部分	木造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(7)		組積造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(8)		補強コンクリートブロック造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(9)		鉄骨造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況			
(10)		鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	○		
(11)	耐火構造の壁又は準耐火構造の壁（防火区画を構成する壁等に限る。）	準耐火性能等の確保の状況	○		
(12)		部材の劣化及び損傷の状況	○		
(13)		鉄骨の耐火被覆の劣化及び損傷の状況			
(14)		給水管、配電管その他の管又は風道の区画貫通部の充填等の処理の状況	○		

(26)	その他の設備等		排煙口の維持保全の状況	○			
(27)		非常用の進入口等	非常用の進入口等の設置の状況				
(28)			非常用の進入口等の維持保全の状況				
(29)		非常用エレベーター	乗降ロープ等の構造及び面積の確保の状況				
(30)			乗降ロープ等の排煙設備の設置の状況				
(31)			乗降ロープ等の外気に向かって開くことができる窓の状況				
(32)			物品の放置の状況				
(33)	非常用の照明装置	非常用の照明装置の設置の状況	○				
6 その他							
(1)	特殊な構造	膜構造建築物の膜体、取付部材等	膜体及び取付部材の劣化及び損傷の状況				
(2)			膜張力及びケーブル張力の状況				
(3)		免震構造建築物の免震層及び免震装置	免震装置の劣化及び損傷の状況（免震装置が可視状態にある場合に限る。）				
(4)			上部構造の可動の状況				
(5)	避雷設備		避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況				
(6)	煙突	建築物に設ける煙突	煙突本体及び建築物との接合部の劣化及び損傷の状況	○			
(7)			付帯金物の劣化及び損傷の状況	○			
(8)		令第138条第1項第1号に掲げる煙突	煙突本体の劣化及び損傷の状況				
(9)			付帯金物の劣化及び損傷の状況				
7 上記以外の調査項目							
(1)		各階の主要な常時閉鎖した状態にある防火扉（以下この表において「常閉防火扉」という。）	閉鎖又は作動の障害となる物品の放置並びに照明器具及び懸垂物等の状況	○			
(2)			常閉防火扉の取付けの状況	○			
(3)			常閉防火扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○			
(4)			常閉防火扉の固定の状況	○			
(5)			人の通行の用に供する部分に設ける常閉防火扉の作動の状況	○			
(6)	排煙設備等	居室の換気（第12条第2項第1号の換気設備を除く。）	換気設備の作動の状況	○			
(7)			換気の妨げとなる物品の放置の状況	○			
(8)		可動式防煙壁	可動式防煙壁の作動の状況	○			
(9)		排煙設備（第12条第2項第2号の排煙設備を除く。）	各階の主要な排煙設備の作動の状況		○		
(10)			特別避難階段の階段室又は付室の排煙設備の作動の状況				
(11)		非常用エレベーターの昇降路又は令第129条の13の3第3項に規定する乗降ロープの排煙機の作動の状況					
(12)	非常用の照明装置（第12条第2項第3号の非常用の照明装置を除く。）		非常用の照明装置の作動の状況		○		
(13)			照明の妨げとなる物品の放置の状況	○			
その他確認事項							
法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無							
■有（1～5階） □無							
特記事項							
番号	調査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善（予定）年月			
2-(11)	外壁：外装仕上げ材等（擁壁共：1-(8)）	タイルの剥離・浮き・ひび割れおよび白華現象	タイルの改修方法は、モルタル樹脂注入工法や貼替え等、今後検討とする。	未定			
7-(9)	排煙設備等：排煙設備	自然排煙口・排煙窓の操作器の作動不良	自然排煙口からワイヤーの作動改修、操作器の入替え	未定			
7-(12)	非常用の照明装置	内臓蓄電池の不良	本体および蓄電池等の耐用限度が過ぎていると思われるため、交換が望ましい（近年取替えた器具を除く全て）	未定			

(注意)

- この書類は、建築物ごとに作成してください。
- 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- 「当該調査に関与した調査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の2様式第一面3欄に記入した調査者について記入し、「調査者番号」欄に調査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該建築物の調査を行った調査者が1人の場合は、その他の調査者欄は記入不要です。
- 該当しない調査項目がある場合は、その「調査結果」欄及び「担当調査者番号」欄に「-」を記入してください。
- 「調査結果」欄は、別表（い）欄に掲げる各調査項目ごとに記入してください。
- 「調査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表（い）欄に掲げる調査項目について（は）欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。
- 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に○印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、○印を記入してください。
- 「担当調査者番号」欄は、「調査に関与した調査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該建築物の調査を行った調査者が1人の場合は、記入不要です。
- 「上記以外の調査項目」欄は、第2の規定により特定行政庁が調査項目等を付加している場合に、当該調査項目等を追加し、⑤から⑨までに準じて調査結果等を記入してください。
- 「その他確認事項」は、法第12条第3項の規定による検査を要する常時閉鎖した状態にある防火扉（各階の主要なものに限る。）及び随時閉鎖又は作動できる防火設備（防火ダンパーを除く。）の設置の有無を確認し、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。「有」の場合は、当該防火設備が設置されている階を記入してください。
- 「特記事項」は、調査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっては特記すべき事項がある場合に、該当する調査項目の番号、調査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善（予定）年月」欄に当該年月を（ ）書きで記入してください。
- 配置図及び各階平面図を別添1の様式に従い添付し、指摘（特記すべき事項を含む）のあった箇所や撮影した写真の位置等を明記してください。
- 要是正とされた調査項目（既存不適格の場合を除く。）については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付してください。

□「建築」調査結果図

調査結果図

整理番号				
建築物名称	新潟市青山斎場			

写真-① 建物全体：タイルの剥離・浮き・ひび割れ・白華現象(各箇所多数有)：2-(11)

写真-③ 操作盤および排煙口：7-(9) 作動不良

写真-①-2 擁壁：タイルの剥離・浮き・ひび割れ・白華現象(各箇所多数有)：1-(8)

写真-② 自然排煙口：7-(9)作動不良
1ヶ所/4ヶ所

写真-③、④ 非常用の照明：7-(12)

式場廻り以外全て

竣工図
7年6月/5日
株式会社 山下設計

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEKKI INC.

二階平面図
110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

110

青線は防火区画を示す

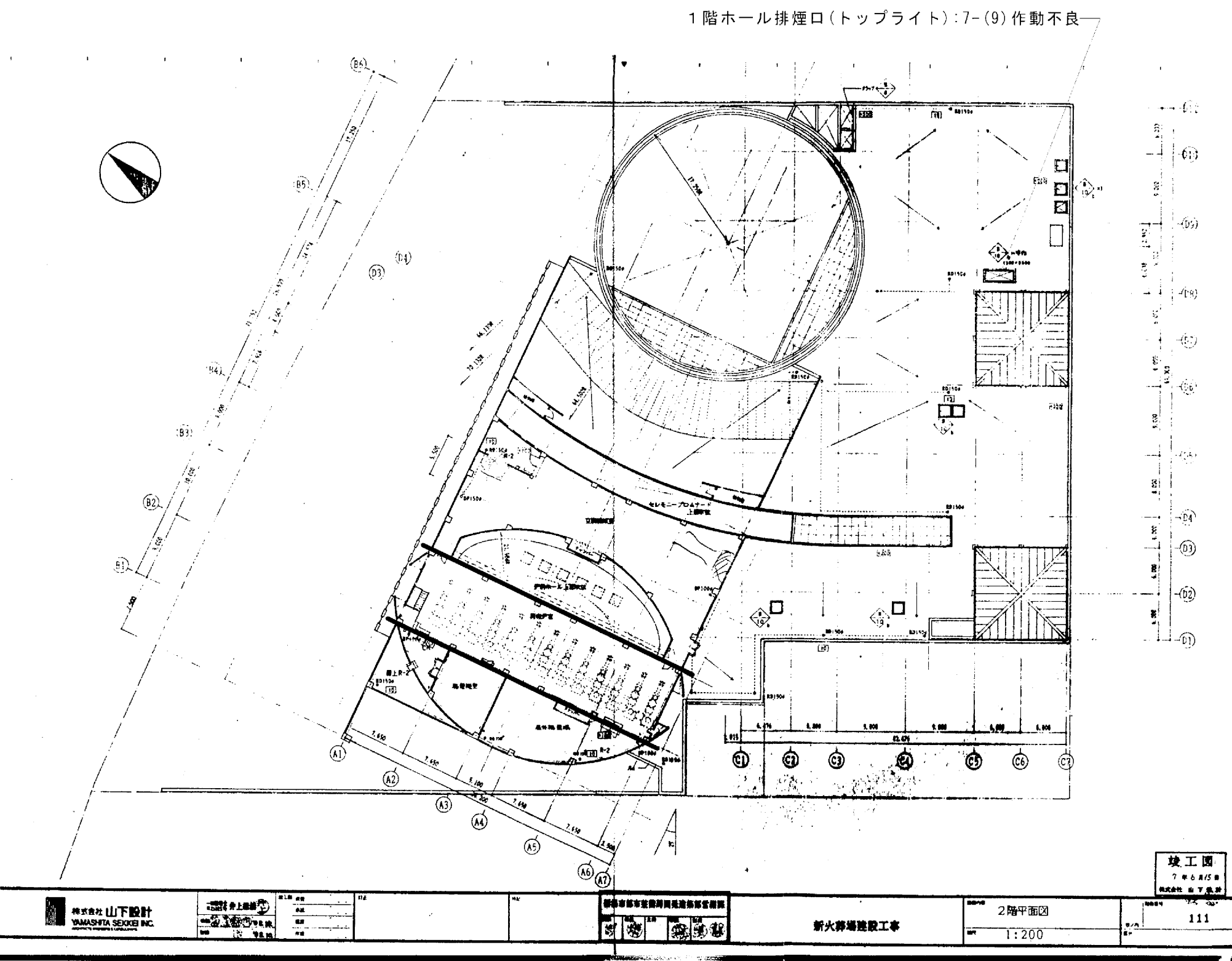
配置図、1階平面図 S=1:600

注) 配置図及び各階平面図を添付し、防火区画、指摘のあった箇所(特記すべき事項を含む)や撮影した写真の位置等を明記すること。

番号	調査項目
1	敷地及び地盤
(1)	地盤
(2)	敷地
(3)から(5)	敷地内の通路
(6)から(7)	塀等
(8)から(9)	擁壁
2	建築物の外部
(1)から(2)	基礎
(3)から(4)	土台(木造に限る。)
(5)から(18)	外壁
3	屋上及び屋根
(1)	屋上面
(2)から(5)	屋上周りの状況(屋上面を除く。)
(6)から(7)	屋根(屋上面を除く。)
(8)から(9)	機器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)
4	建築物の内部
(1)から(5)	防火区画
(6)から(16)	壁の室内に面する部分
(17)から(22)	床
(23)から(25)	天井
(26)から(32)	防火設備又は戸
(33)	照明器具、懸垂物等
(34)から(35)	警報設備
(36)から(37)	スプリンクラー設備
(38)から(41)	居室の採光及び換気
(42)から(42)	石綿等を添加した建築材料
5	避難施設等
(1)	令第120条第2項に規定する通路
(2)から(3)	廊下
(4)から(5)	出入口
(6)	屋上広場
(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
(11)から(22)	階段
(23)から(26)	排煙設備等
(27)から(33)	その他の設備等
6	その他
(1)から(4)	特殊な構造等
(5)	避雷設備
(6)から(9)	煙突
7	上記以外の調査項目
(1)から(5)	常閉防火扉
(6)から(7)	居室の換気
(8)から(11)	排煙設備等
(12)から(13)	非常用の照明装置

調査結果図

整理番号	
建築物名称	新潟市青山斎場
番号	調査項目
1	敷地及び地盤
(1)	地盤
(2)	敷地
(3)から(5)	敷地内の通路
(6)から(7)	塀等
(8)から(9)	擁壁
2	建築物の外部
(1)から(2)	基礎
(3)から(4)	土台(木造に限る。)
(5)から(18)	外壁
3	屋上及び屋根
(1)	屋上面
(2)から(5)	屋上周りの状況(屋上面を除く。)
(6)から(7)	屋根(屋上面を除く。)
(8)から(9)	機器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)
4	建築物の内部
(1)から(5)	防火区画
(6)から(16)	壁の室内に面する部分
(17)から(22)	床
(23)から(25)	天井
(26)から(32)	防火設備又は戸
(33)	照明器具、懸垂物等
(34)から(35)	警報設備
(36)から(37)	スプリンクラー設備
(38)から(41)	居室の採光及び換気
(42)から(42)	石綿等を添加した建築材料
5	避難施設等
(1)	令第120条第2項に規定する通路
(2)から(3)	廊下
(4)から(5)	出入口
(6)	屋上広場
(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
(11)から(22)	階段
(23)から(26)	排煙設備等
(27)から(33)	その他の設備等
6	その他
(1)から(4)	特殊な構造等
(5)	避雷設備
(6)から(9)	煙突
7	上記以外の調査項目
(1)から(5)	常閉防火扉
(6)から(7)	居室の換気
(8)から(11)	排煙設備等
(12)から(13)	非常用の照明装置



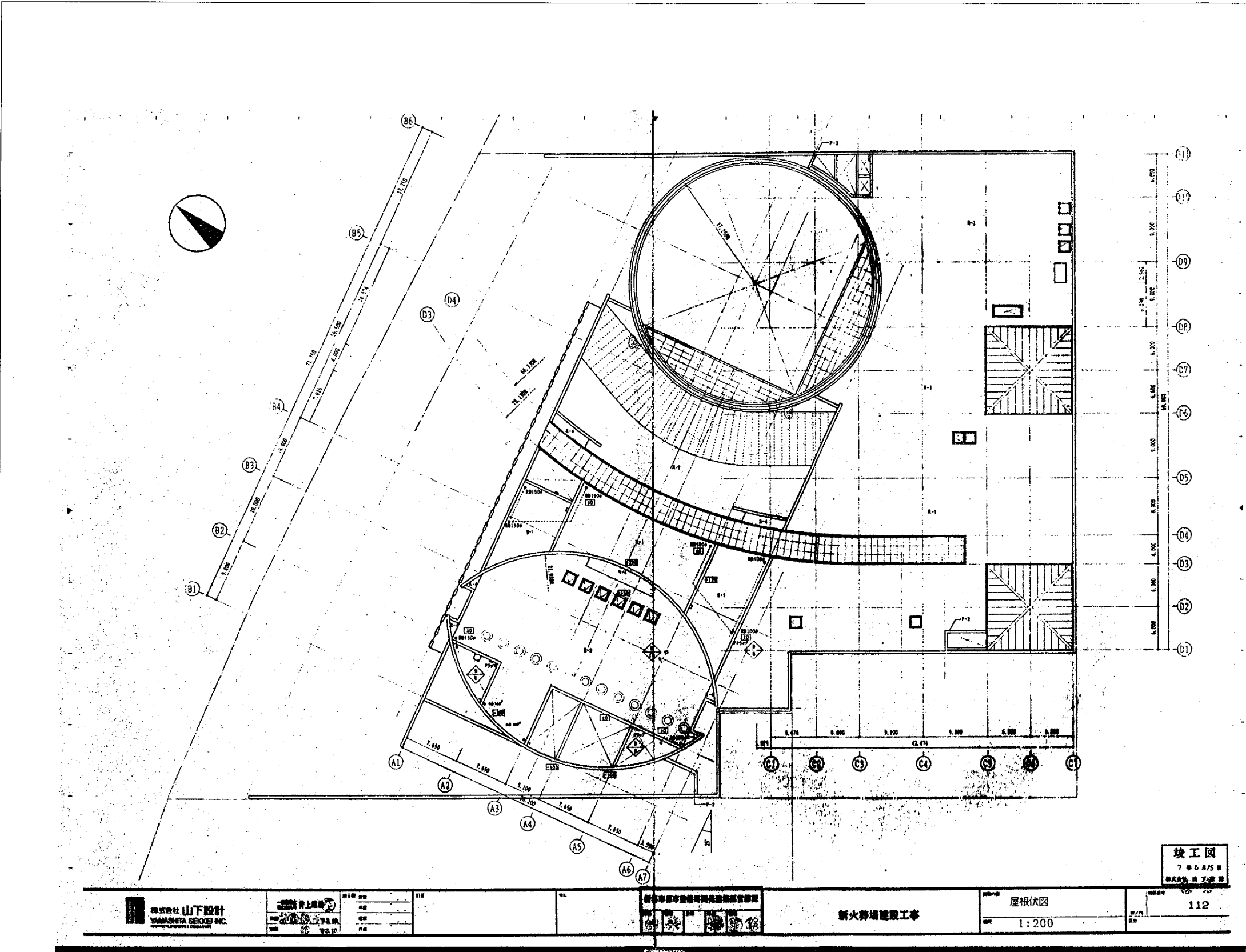
青線は防火区画を示す

2階平面図 S=1:600

注) 配置図及び各階平面図を添付し、防火区画、指摘のあった箇所(特記すべき事項を含む)や撮影した写真の位置等を明記すること。

調査結果図

整理番号			
建築物名称	新潟市青山斎場		



番号	調査項目
1	敷地及び地盤
(1)	地盤
(2)	敷地
(3)から(5)	敷地内の通路
(6)から(7)	塀等
(8)から(9)	擁壁
2	建築物の外部
(1)から(2)	基礎
(3)から(4)	土台(木造に限る。)
(5)から(18)	外壁
3	屋上及び屋根
(1)	屋上面
(2)から(5)	屋上周りの状況(屋上面を除く。)
(6)から(7)	屋根(屋上面を除く。)
(8)から(9)	機器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)
4	建築物の内部
(1)から(5)	防火区画
(6)から(16)	壁の室内に面する部分
(17)から(22)	床
(23)から(25)	天井
(26)から(32)	防火設備又は戸
(33)	照明器具、懸垂物等
(34)から(35)	警報設備
(36)から(37)	スプリンクラー設備
(38)から(41)	居室の採光及び換気
(42)から(42)	石綿等を添加した建築材料
5	避難施設等
(1)	令第120条第2項に規定する通路
(2)から(3)	廊下
(4)から(5)	出入口
(6)	屋上広場
(7)から(10)	避難上有効なバルコニー
(11)から(22)	階段
(23)から(26)	排煙設備等
(27)から(33)	その他の設備等
6	その他
(1)から(4)	特殊な構造等
(5)	避雷設備
(6)から(9)	煙突
7	上記以外の調査項目
(1)から(5)	常閉防火扉
(6)から(7)	居室の換気
(8)から(11)	排煙設備等
(12)から(13)	非常用の照明装置

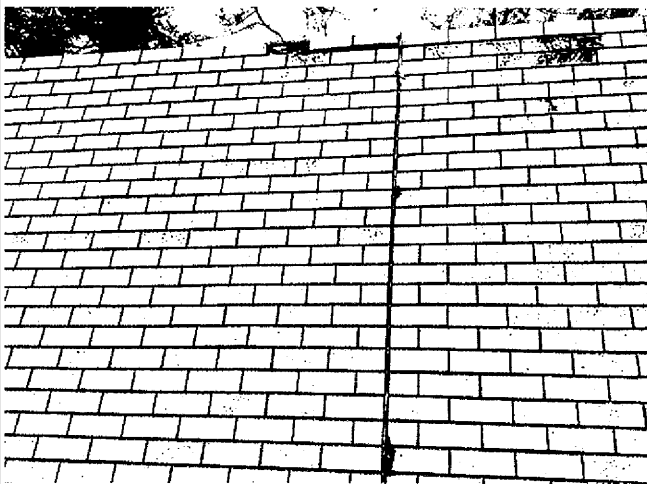
屋根伏図 S=1:600

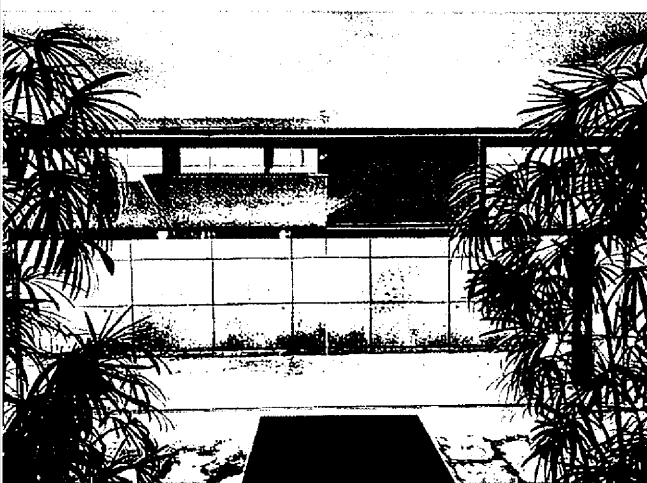
注) 配置図及び各階平面図を添付し、防火区画、指摘のあった箇所(特記すべき事項を含む)や撮影した写真の位置等を明記すること。

□「建築」関係写真（要是正）

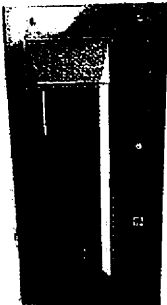
整理 番号				
建築物 名称	新潟市青山斎場			

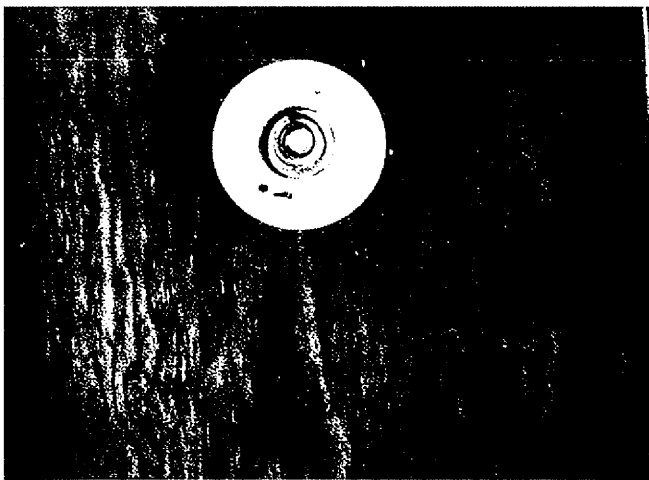
部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(11) 写真-①	2. 建築物の外部:外壁(外装仕上げ材等)	■ 要是正 □ その他
			特記事項
			[指摘内容] ※欠落の可能性があり危険。(現在欠落多数あり) H29年赤外線外壁調査および打診調査により、建物の一部にタイルの剥離・浮き・ひび割れおよび白華現象が多数ある。 [改善策内容] ※浮き：エポキシ樹脂注入ピンニング工法や貼替え等、今後検討し改修が望ましい。 なお、同じタイルが無いと思われるため、特注か似たタイルで貼り替えるか検討が必要。下記ひび割れ共。

部位	番号	調査項目	調査結果
	写真-①-2	(擁壁)	
			※ひび割れ：ひび割れのタイルを除去し、躯体にひび割れがあった場合は、Uカットの上エポキシ樹脂を注入し新しいタイルを張り付ける工法や他の工法(エポキシ樹脂注入ピンニング工法等)もあるため、今後検討し改修が望ましい。 ※白華現象：下地のモルタル等からの原因と思われる。酸で洗浄する。ただし、ひび割れや浮き・目地の劣化等により、雨水が侵入しているためその経路を特定し、補修を行うが、再度出てくる可能性があるので、定期的に目視等で早期発見し、早期補修が望ましい。

部位	番号	調査項目	調査結果
	7-(9) 写真②	7. 調査項目以外:排煙設備等(排煙設備)	■ 要是正 □ その他
			特記事項
			[指摘内容] 「収骨廊下」自然排煙口(排煙窓)の作動不良。(4枚中、1枚作動不良)・・・R5年度は3枚動不良 [改善策内容] 自然排煙口かワイヤーの作動改修。 専門業者による排煙窓の改修が望まれる。 または、日常開閉されないため、気密性を保つためのゴムパッキンが固まり支障の可能性もあり得る。

整理 番号				
建築物 名称	新潟市青山斎場			

部位	番号	調査項目	調査結果
	7-(9) 写真③	7. 調査項目以外:排煙設備等(排煙設備)	■ 要是正 □ その他
	特記事項		
	[指摘内容]		
	「式場ロビー」自然排煙口(可動式トップライト)の作動不良。(操作盤に電源が入ってない。なお、基電源位置もわからない)		
	[改善策内容]		
	専門業者に依頼、調査をするのが望まれる。		

部位	番号	調査項目	調査結果
	7-(12) 写真④	7. 調査項目以外:非常用の照明装置	■ 要是正 □ その他
	特記事項		
	[指摘内容] ダウンライト		
	式場廻り以外の非常用照明ほぼ全ての内臓蓄電池の不良中央のランプが赤色か点灯無し場合は、内臓蓄電池の不良を示す) 写真は収骨室		
	……非常時または停電時に照明が点灯しない。		
	[改善策内容]		
	内臓蓄電池の早めの交換するのが望まれる。また、専門業者に調査してもらい本体および蓄電池等の耐用限度が過ぎていると思われるので、新規入替えを行う。		

部位	番号	調査項目	調査結果
	7-(12) 写真⑤	7. 調査項目以外:非常用の照明装置	■ 要是正 □ その他
	特記事項		
	[指摘内容] 蛍光灯		
	上記 写真④ と同じ。写真は作業スペース		
	[改善策内容]		
	上記 写真④ と同じ。		

□「建築」定期調査報告概要書

整理 番号				
----------	--	--	--	--

定期調査報告概要書
(第一面)

調査等の概要

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 イガタチョウ カハラ ヤチ
【ロ. 氏名】 新潟市長 中原 八一
【ハ. 郵便番号】 951-8550
【ニ. 住所】 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シツコウキョウ・ニガタインダウサービスキョウトウキョウタイ
ダイョウカイシャ シツコウキョウカブシキガイシャ ダイョウトリシマリヤク マスイ リュウジ
【ロ. 氏名】 施設工業・新潟斎場サービス共同企業体
代表会社 施設工業株式会社 代表取締役 増井 隆
【ハ. 郵便番号】 950-0952
【ニ. 住所】 新潟市中央区親松70-6

【3. 調査者】

(代表となる調査者)

【イ. 資格】

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の調査者)

【イ. 資格】

() 建築士 () 登録第 号
特定建築物調査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 新潟市西区青山1435番地1209
【ロ. 名称のフリガナ】 ニハタヤサヤシヅメ
【ハ. 名称】 新潟市青山斎場
【ニ. 用途】 火葬場. 集会場

【5. 調査による指摘の概要】

【イ. 指摘の内容】 ☒ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
【ロ. 指摘の概要】 タイルの劣化. 自然排煙口の作動不良. 非常用照明の内臓蓄電池の不良
【ハ. 改善予定の有無】 ☒ 有 (未定 年 月に改善予定) ☐ 無
【ニ. その他特記事項】

【6. 調査及び検査の状況】

【イ. 今回の調査】 令和 7 年 12 月 12 日実施
【ロ. 前回の調査】 ☒ 実施 (令和 5 年 7 月 13 日報告) ☐ 未実施
【ハ. 建築設備の検査】 ☐ 実施 (令和 年 月 日報告) ☐ 未実施
【ニ. 昇降機等の検査】 ☐ 実施 (令和 年 月 日報告) ☐ 未実施
【ホ. 防火設備の検査】 ☒ 実施 (令和 7 年 6 月 23 日報告) ☐ 未実施

【7. 建築物等に係る不具合等の状況】

【イ. 不具合等】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合等の記録】 ☐ 有 ☒ 無
【ハ. 不具合等の概要】
【ニ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (年 月に改善予定)
☐ 予定なし (理由 :)

(第二面)

建築物及びその敷地に関する事項

【1. 敷地の位置】

- 【イ. 防火地域】 ☐防火地域 ☐準防火地域
☒その他（ 法22条指定区域 ） ☐指定なし
- 【ロ. 用途地域】 市街化調整区域

【2. 建築物及びその敷地の概要】

- 【イ. 構造】 ☒鉄筋コンクリート造 ☐鉄骨鉄筋コンクリート造
☐鉄骨造 ☐その他（ ）
- 【ロ. 階数】 地上 2 階 地下 階
- 【ハ. 敷地面積】 42,475.58 m²
- 【ニ. 建築面積】 4,862.92 m²
- 【ホ. 延べ面積】 5,115.80 m²

【3. 階別用途別床面積】

- | | (用途) | (床面積) |
|------------|---------|------------------------------------|
| 【イ. 階別用途別】 | (2 階) | (火葬場) (840.25m ²) |
| | | () (m ²) |
| | (1 階) | (火葬場) (3,659.25m ²) |
| | | (集会場) (616.30m ²) |
| 【ロ. 用途別】 | | () (m ²) |
| | | (火葬場) (4,499.50m ²) |
| | | (集会場) (616.30m ²) |
| | | () (m ²) |
| | 合計 | 5,115.80m ² |

【4. 性能検証法等の適用】

- ☐耐火性能検証法 ☐防火区画検証法
- ☐区画避難安全検証法 (階) ☐階避難安全検証法 (階)
- ☐全館避難安全検証法 ☐その他 ()

【5. 増築、改築、用途変更等の経過】

- | | | | |
|---|---|---|--------|
| 年 | 月 | 日 | 概要 () |
| 年 | 月 | 日 | 概要 () |
| 年 | 月 | 日 | 概要 () |
| 年 | 月 | 日 | 概要 () |

【6. 関連図書の整備状況】

- 【イ. 確認に要した図書】 ☒有 (☒各階平面図あり) ☐無
- 【ロ. 確認済証】 ☐有 ☒無
- 交付番号 年 月 日 第 号
- 交付者 ☐建築主事 ☐指定確認検査機関 ()
- 【ハ. 完了検査に要した図書】 ☒有 ☐無
- 【ニ. 検査済証】 ☐有 ☒無
- 交付番号 年 月 日 第 号
- 交付者 ☐建築主事 ☐指定確認検査機関 ()
- 【ホ. 維持保全に関する準則又は計画】 ☒有 ☐無
- 【ヘ. 前回の調査に関する書類の写し】 ☒有 ☐無 ☐対象外

【7. 備考】

(注意)

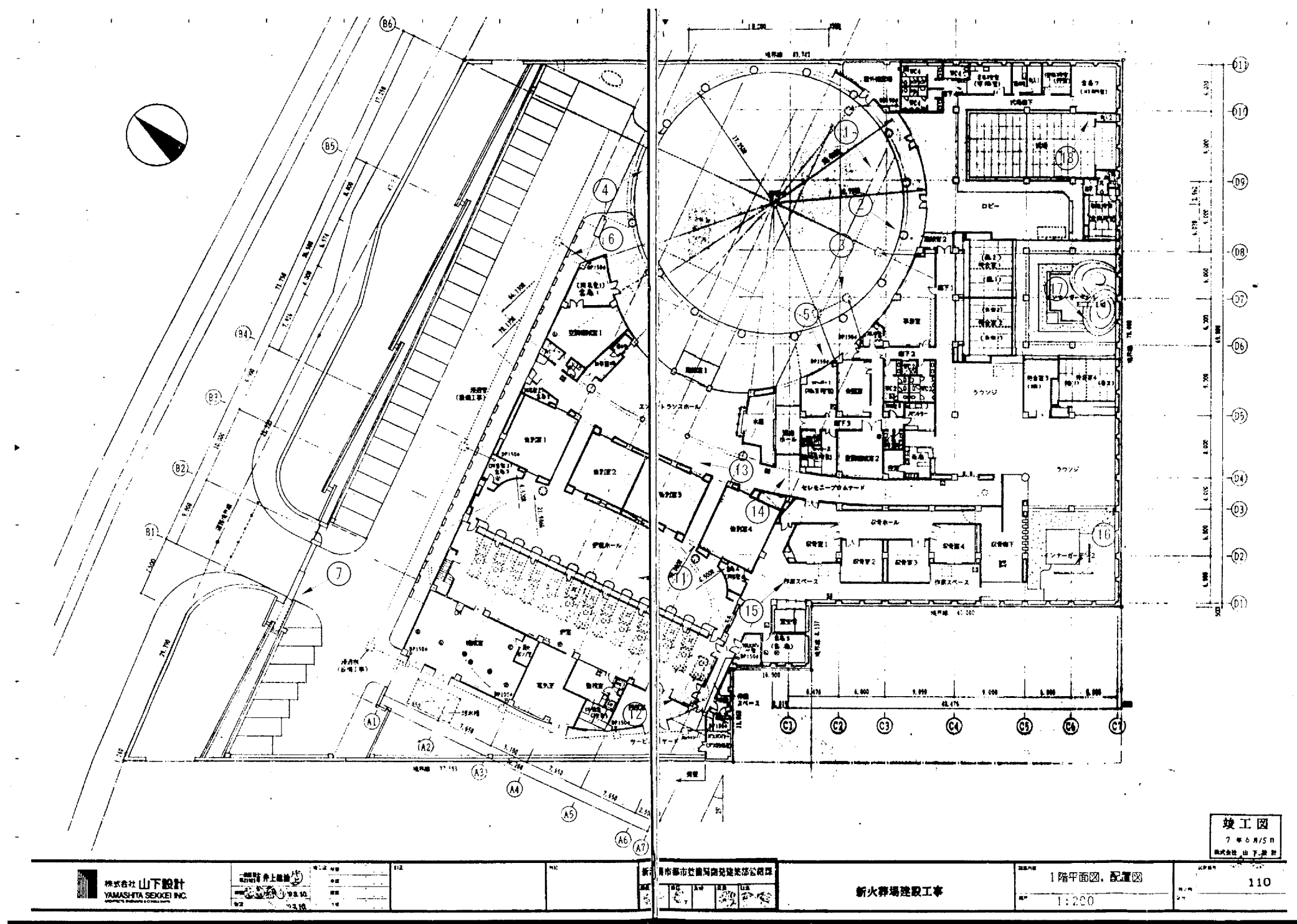
この様式には、第三十六号の二様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。なお、第一面の5欄の「ロ」及び「ニ」は同様式第三面の2欄から4欄において指摘があつた項目について、第一面の7欄の「ハ」は同様式第四面に記入されたものについて、すべて記入してください。

□「建築」 参考写真（劣化・損傷部等写真方向図・写真）

※損傷部等の写真は要是正ではないが、補修等を要する場合
のため、参考として添付資料とする。

整理番号				
建築物名称	新潟市青山斎場			

劣化・損傷等箇所図



竣工図
7年6月5日
株式会社 山下設計

株式会社 山下設計
YAMASHITA SEIKI INC.

新潟市青山斎場
新火葬場建設工事

新潟市建設局建築部公設課

新火葬場建設工事

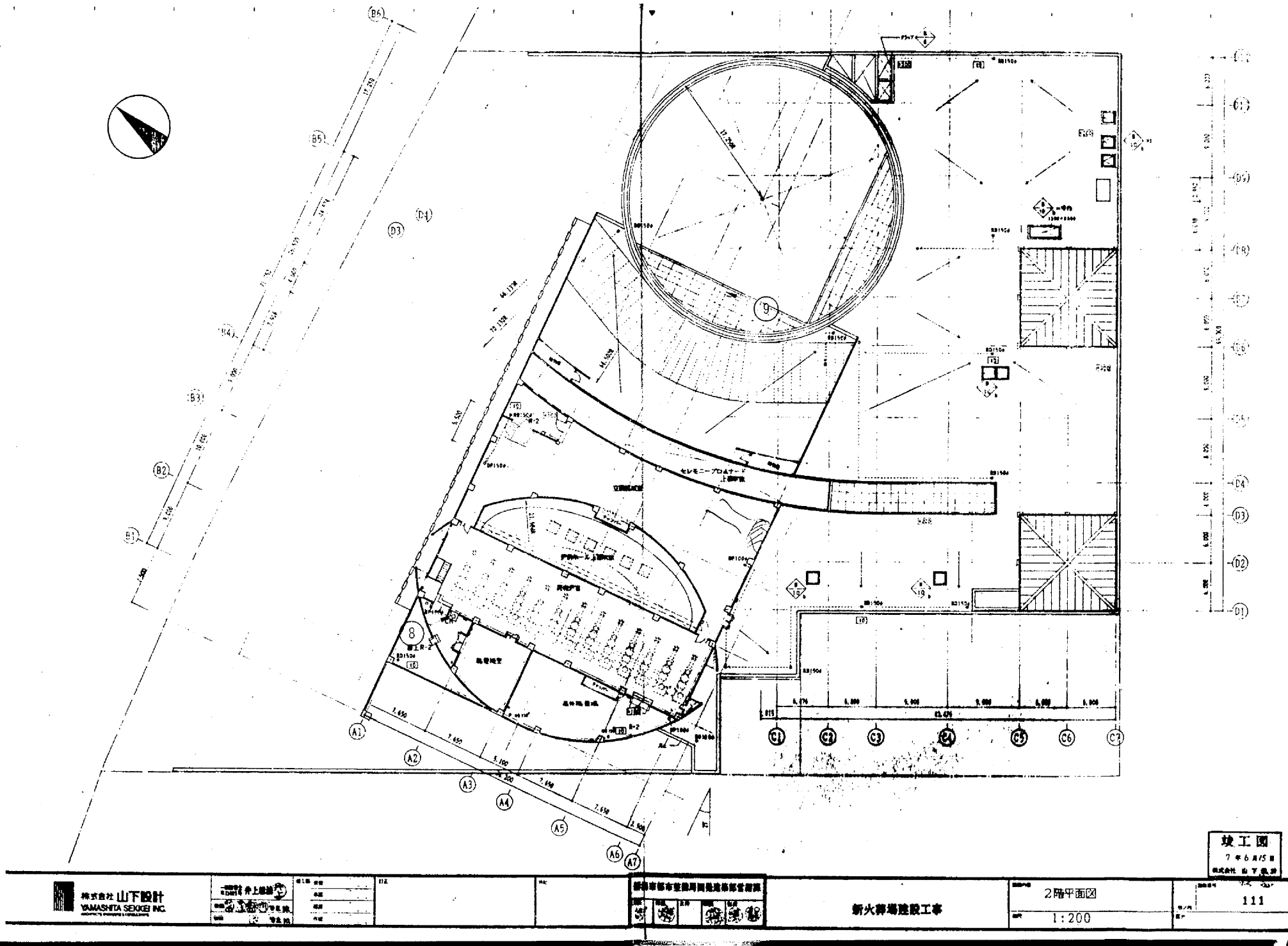
1階平面図、配置図
1:200

110

配置図. 1階平面図 S=1:600

整理番号				
建築物名称	新潟市青山斎場			

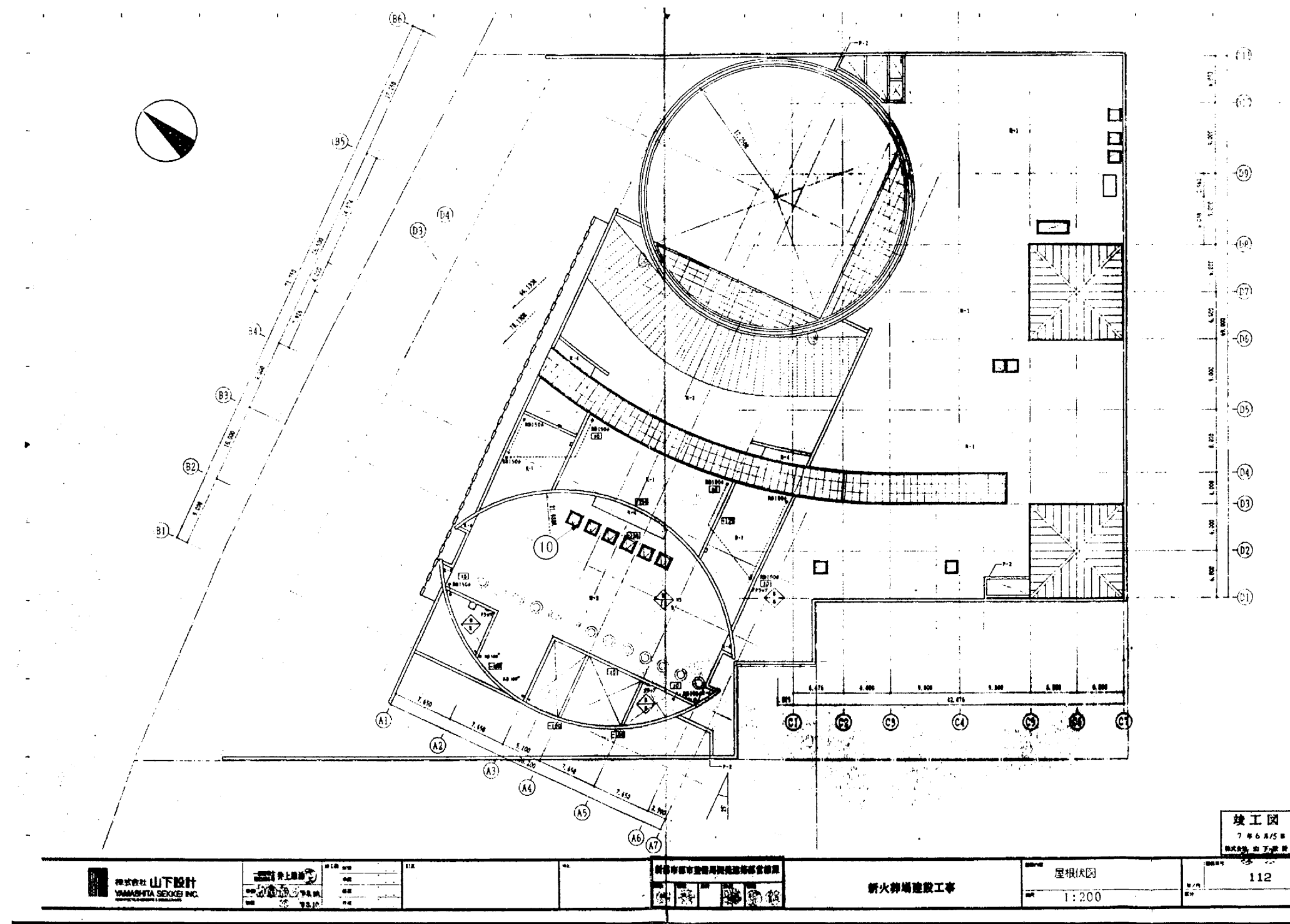
劣化・損傷等箇所図



2階平面図 S=1:600

整理番号				
建築物名称	新潟市青山斎場			

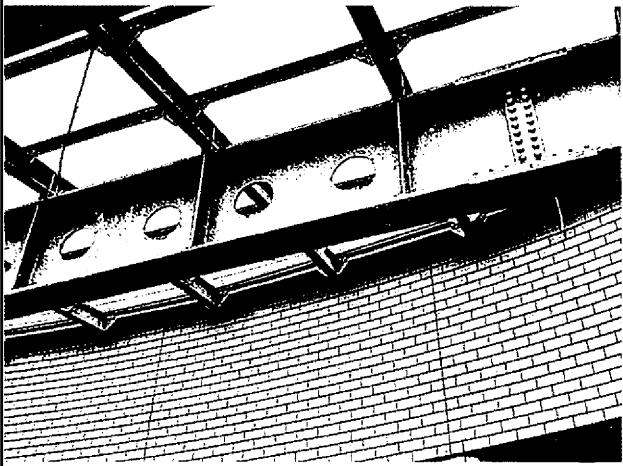
劣化・損傷等箇所図

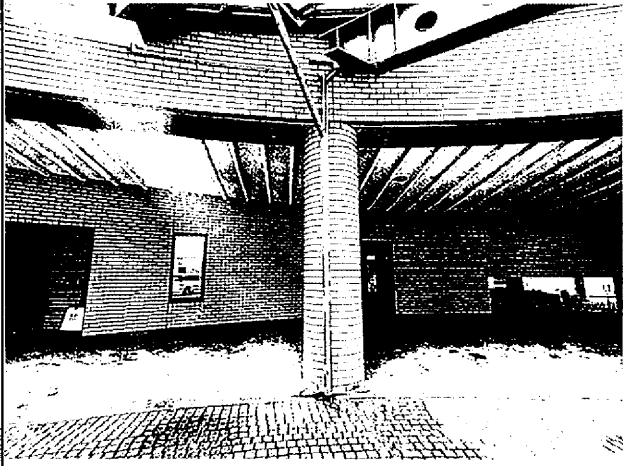


屋根伏図 S=1:600

整理 番号				
建築物 名称	新潟市青山斎場			

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(9) 写真①	2. 建築物の外部:外壁(躯体等)	☐ 要是正 ☒ その他
 特記事項 [指摘内容] 外部「車寄せ」底部の鉄骨(フッ素樹脂塗装)の腐食しているのが多数見られる。 [改善策内容] 鉄骨部全体をクレン・錆止めを行い、再度フッ素樹脂塗装改修が望まれる。			

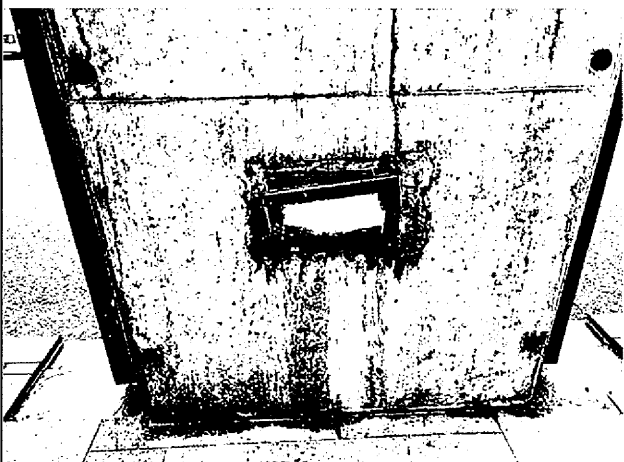
部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(16) 写真②	2. 建築物の外部:外壁(窓サッシ等)	☐ 要是正 ☒ その他
 特記事項 [指摘内容] 外部「車寄せ」底部のガラス押えシーリングの剥がれているのが多数見られる。 [改善策内容] シーリングが劣化していると思われるので、出来れば底部のガラス押えシーリング全てを撤去し、打ち直しをするのが望まれる。			

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真③	7. 調査項目以外:錆の付着	☐ 要是正 ☒ その他
 特記事項 [指摘内容] 外壁タイルに錆が付着している。 [改善策内容] 専門業者に依頼、調査をするのが望まれる。 錆の付着原因(庇雨樋の錆水が躯体鉄筋からの錆汁等)の調査を行い、その補修後高圧洗浄等で錆を落とすことが望まれる。			

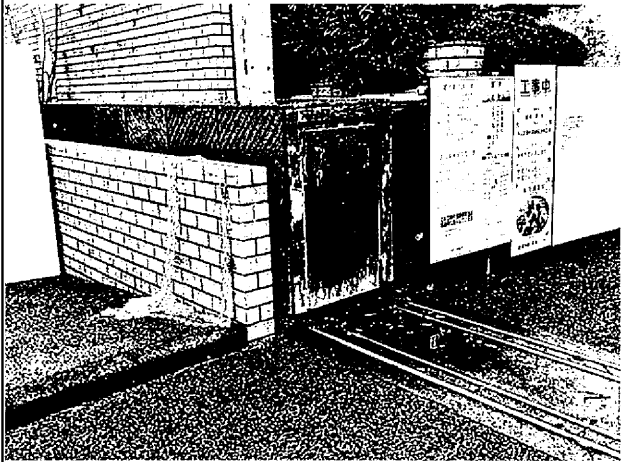
損 傷 部 写 真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(10) 写真④	2. 建築物の外部:外壁(躯体等)	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] 外部「車寄せ」円形壁下(RC梁型)に白華現象が多数見られる。	
		[改善策内容] 酸で洗浄する方法があるが、再度出てくる可能性があるため、原因(ひび割れ等)調査を行い、その補修後下地処理を行い、再塗装するのが望まれる。	

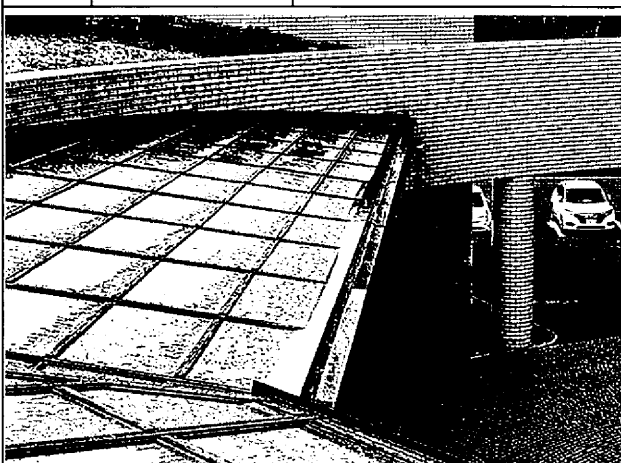
部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(15) 写真⑤	2. 建築物の外部:外壁(窓サッシ等)	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] アルミサッシの腐食しているのが見られる。 (年々腐食が進行している)	
		[改善策内容] クロム酸処理等を行い、専用塗装をするのが望まれる。	

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑥	7. 調査項目以外:足元灯	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] コロネード柱列部の足元灯が全て腐食している。	
		[改善策内容] 撤去して新規足元灯に入れ替えるのが望まれる。 または、撤去後穴部をアルミ板か、ポリマーセメントを充填し仕上げる方法等もあると思われる。	

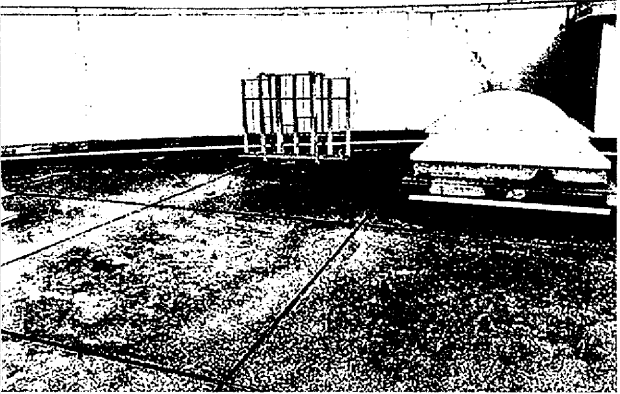
損 傷 部 写 真

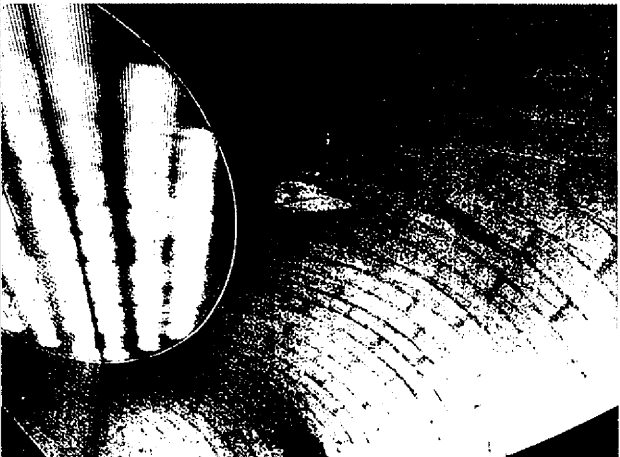
部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑦	7. 調査項目以外: 門扉	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項 [指摘内容] 門扉のアルミ鋳物が腐食しているのが見られる。
			[改善策内容] アルミの腐食部はクロム酸処理等を行い、専用塗装を をすのが望まれる。

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(10) 写真⑧	2. 建築物の外部: 外壁(躯体等)	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項 [指摘内容] 2階発電機室脇の屋上部の外壁部にひび割れおよび 錆汁が多数見られる。(特に煙突廻り)
			[改善策内容] その箇所を研り鉄筋部をケレン・錆止めを行い、 ポリマーセメント充填の上再仕上げするのが望ま れる。

部位	番号	調査項目	調査結果
	3-(5) 写真⑨	3. 屋上及び屋根: 屋上周り	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項 [指摘内容] 外部「車寄せ」底部の雨樋の落し口部が砂等で詰まっ ているため底部の雨水が箱樋に溜まっているのが見 られる。(他面共)
			[改善策内容] 砂等を取り除き内部を清掃し、定期的に掃除をする のが望まれる。

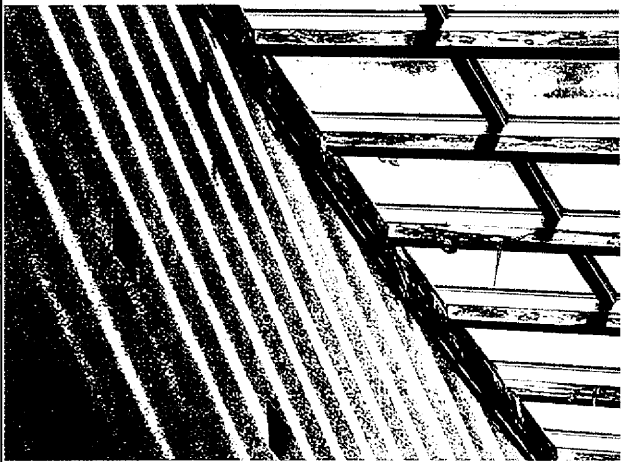
損 傷 部 写 真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(10) 写真⑩	2. 建築物の外部:外壁(躯体等)	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			立上り壁にひび割れが多数ある。
			[改善策内容]
			ひび割れ部をUカットを行い、エポキシ樹脂注入工法等で補修し再仕上げをするのが望まれる。

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑪	7. 調査項目以外:天井クロス	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			「炉前ホール」の天井材クロスに下地ボードの跡が表れているのが見られる。
			[改善策内容]
			取り換えるのが望まれる。

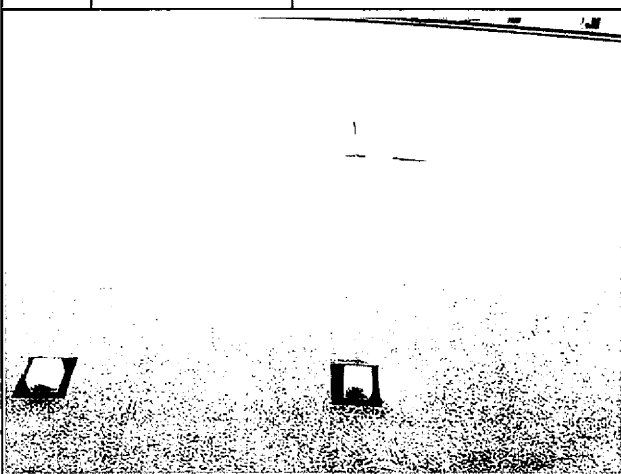
部位	番号	調査項目	調査結果
	4-(10) 写真⑫	4. 建築物の内部:壁の室内に面する部分(躯体等)	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			「残灰室」の壁にひび割れが多数見られる。
			[改善策内容]
			ひび割れ部をUカットを行い、エポキシ樹脂注入工法等で補修し再仕上げをするのが望まれる。

損 傷 部 写 真

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑬	7. 調査項目以外: 梁型木部	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			[改善策内容]

指摘内容: エントランスホールの梁型木部の塗装(またはシート)が剥がれているのが多数見られる。

改善策内容: 剥がれ部を撤去し、再塗装等をするのが望まれる。

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑭	7. 調査項目以外: 壁クロス	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			[改善策内容]

指摘内容: エントランスホールの壁のクロスの剥がれが見られる。

改善策内容: しばらく様子を見るか、または、取り換えるのが望まれる。

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑮	7. 調査項目以外: 床シート	☐ 要是正 ☒ その他
			特記事項
			[指摘内容]
			[改善策内容]

指摘内容: 作業スペースの床シートの剥がれが多数見られる。

改善策内容: 全面貼り替えるが望まれる。

損 傷 部 写 真

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(16) 写真⑯	2. 建築物の外部:外壁(窓サッシ等)	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] インナーガーデン2トップライトのガラス押えシーリングの剥がれているのが多数見られる。	
		[改善策内容] シーリングが劣化していると思われるので、出来れば底ガラス押えシーリング全てを撤去し、打ち直しをするのが望まれる。	

部位	番号	調査項目	調査結果
	2-(16) 写真⑰	2. 建築物の外部:外壁(窓サッシ等)	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] インナーガーデン1トップライトのガラス押えシーリングの剥がれているのが多数見られる。	
		[改善策内容] 上記 写真⑯に準ずる。	

部位	番号	調査項目	調査結果
	7 写真⑱	7. 調査項目以外:天井クロス	☐ 要是正 ☒ その他
		特記事項 [指摘内容] 「式場」の天井のクロスに剥がれが見られる。	
		[改善策内容] 取り換えるのが望まれる。	

令和 7 年度 定期調査報告書

[防火設備]

☐「防火設備」 定期検査報告書

第三十六号の八様式（第六条関係）（A4）

定期検査報告書

（防火設備）

（第一面）

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁 新潟市長

様

令和 7年 8月 29日

報告者氏名 施設工業株式会社 代表取締役 増井 隆二

検査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 ニガタチョウ ナハラ ヤイチ

【ロ. 氏名】 新潟市長 中原 八一

【ハ. 郵便番号】 951-8550

【ニ. 住所】 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

【ホ. 電話番号】 025-228-1000

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 シツコウギョウ・ニガタシヅョウサービスキョウトウキギョウタイ

ダイ化ヨウカイシャ シツコウギョウカブシキガイシャ ダイ化ヨトリシマリヤク マスイ リュウジ

【ロ. 氏名】 施設工業・新潟斎場サービス共同企業体

代表会社 施設工業株式会社 代表取締役 増井 隆二

【ハ. 郵便番号】 950-0952

【ニ. 住所】 新潟市中央区親松70-6

【ホ. 電話番号】 025-285-5811

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 新潟市西区青山1435番地1209

【ロ. 名称のフリガナ】 ニガタシアヤマサイヅョウ

【ハ. 名称】 新潟市青山斎場

【ニ. 用途】 火葬場、集会場

【4. 検査による指摘の概要】

■要是正の指摘あり（■既存不適格：防火シャッターに危害防止装置なし） □指摘なし

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
年 月 日		
第 号		
係員印		

(第二面)

防火設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 2 階 地下 階

【ロ. 建築面積】 4,862.92 m²

【ハ. 延べ面積】 5,115.80 m²

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 年 月 日 第 号

【ロ. 確認済証交付者】 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【ハ. 検査済証交付年月日】 年 月 日 第 号

【ニ. 検査済証交付者】 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【3. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和 7 年 6 月 23 日実施

【ロ. 前回の検査】 ☒ 実施 (令和 6 年 6 月 15 日報告) ☐ 未実施

【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☒ 有 ☐ 無

【4. 防火設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
防火設備検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【5. 防火設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】

- ☐ 区画避難安全検証法 (階)
☐ 階避難安全検証法 (階)
☐ 全館避難安全検証法
☐ その他 ()

【口. 防火設備】

- ☒ 防火扉 (1 枚)
 ☒ 防火シャッター (3 枚)
- ☐ 耐火クロススクリーン (枚)
 ☐ ドレンチャー (台)
- ☐ その他 (台)

【6. 防火設備の検査の状況】

- 【イ. 指摘の内容】 ■要是正の指摘あり（■既存不適格） □指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】 防火シャッターに危害防止装置なし
 【ハ. 改善予定の有無】 □有（ 年 月に改善予定） ■無

【7. 防火設備の不具合の発生状況】

- 【イ. 不具合】 ☐有 ☒無
 【ロ. 不具合記録】 ☐有 ☒無
 【ハ. 改善の状況】 ☐実施済
 ☐改善予定（ 年 月に改善予定）
 ☐予定なし

【8. 備考】

(第三面)

防火設備に係る不具合の状況

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善（予定）年月	改善措置の概要等

□「防火設備」 検査結果表

検査結果表
(防火扉)

整理番号 :
建築物名称 : 新潟市青山斎場

当該検査に関与した検査者		氏 名	検査者番号
	代表となる検査者		
	その他の検査者		

番号	検 査 項 目		検査事項	検査結果			担当 検査者 番号
				指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
(1)	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○			
(2)		扉、枠及び金物	扉の取付けの状況	○			
(3)			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○			
(4)		危害防止装置	作動の状況	○			
(5)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式 感知器及び熱感知器	設置位置	○			
(6)			感知の状況	○			
(7)			設置の状況				
(8)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			
(9)			結線接続の状況	○			
(10)			接地の状況	○			
(11)			予備電源への切り替えの状況	○			
(12)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			
(13)			容量の状況	○			
(14)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			
(15)			再ロック防止機構の作動の状況	○			
(16)	総合的な作動の状況		防火扉の閉鎖の状況	○			
(17)			防火区画の形成の状況				

上記以外の検査項目

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善（予定）年月

検査結果表
(防火シャッター)

整理番号 :
建築物名称 : 新潟市青山斎場

当該検査に関与した 検査者	代表となる検査者	氏 名	検査者番号
	その他の検査者		

番号	検 査 項 目	検査事項	検査結果			担当 検査者 番号
			指摘 なし	要是正	既 存 不適格	
(1)	防火シャッター	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		
(2)		駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	○		
(3)			スプロケットの設置の状況※	○		
(4)			軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	○		
(5)			ローラチェーン又はワイヤーロープの劣化及び損傷の状況	○		
(6)		カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○		
(7)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		
(8)			ケース	○		
(9)		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		
(10)		危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	○	○	
(11)			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	○	○	
(12)			危害防止装置用予備電源の容量の状況	○	○	
(13)			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	○	○	
(14)			作動の状況	○	○	
(15)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○		
(16)			感知の状況	○		
(17)		温度ヒューズ装置	設置の状況			
(18)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		
(19)			結線接続の状況	○		
(20)			接地の状況	○		
(21)			予備電源への切り替えの状況	○		
(22)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○		
(23)			容量の状況	○		
(24)		自動閉鎖装置	設置の状況	○		
(25)		手動閉鎖装置	設置の状況	○		
(26)	総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況		○		
(27)		防火区画の形成の状況				

上記以外の検査項目

特記事項

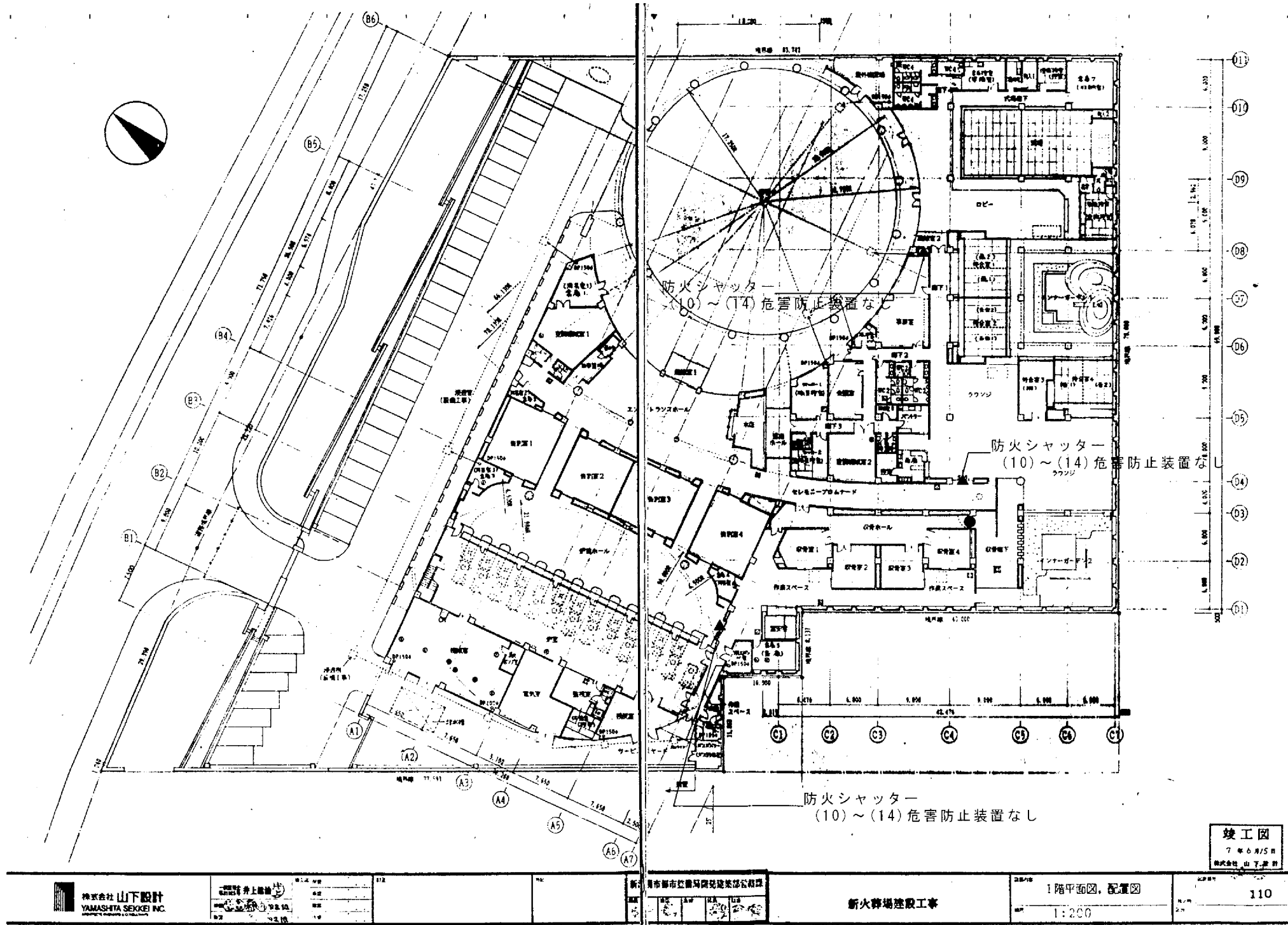
番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善（予定）年月

□「防火設備」 検査結果図

(

(

検査結果図



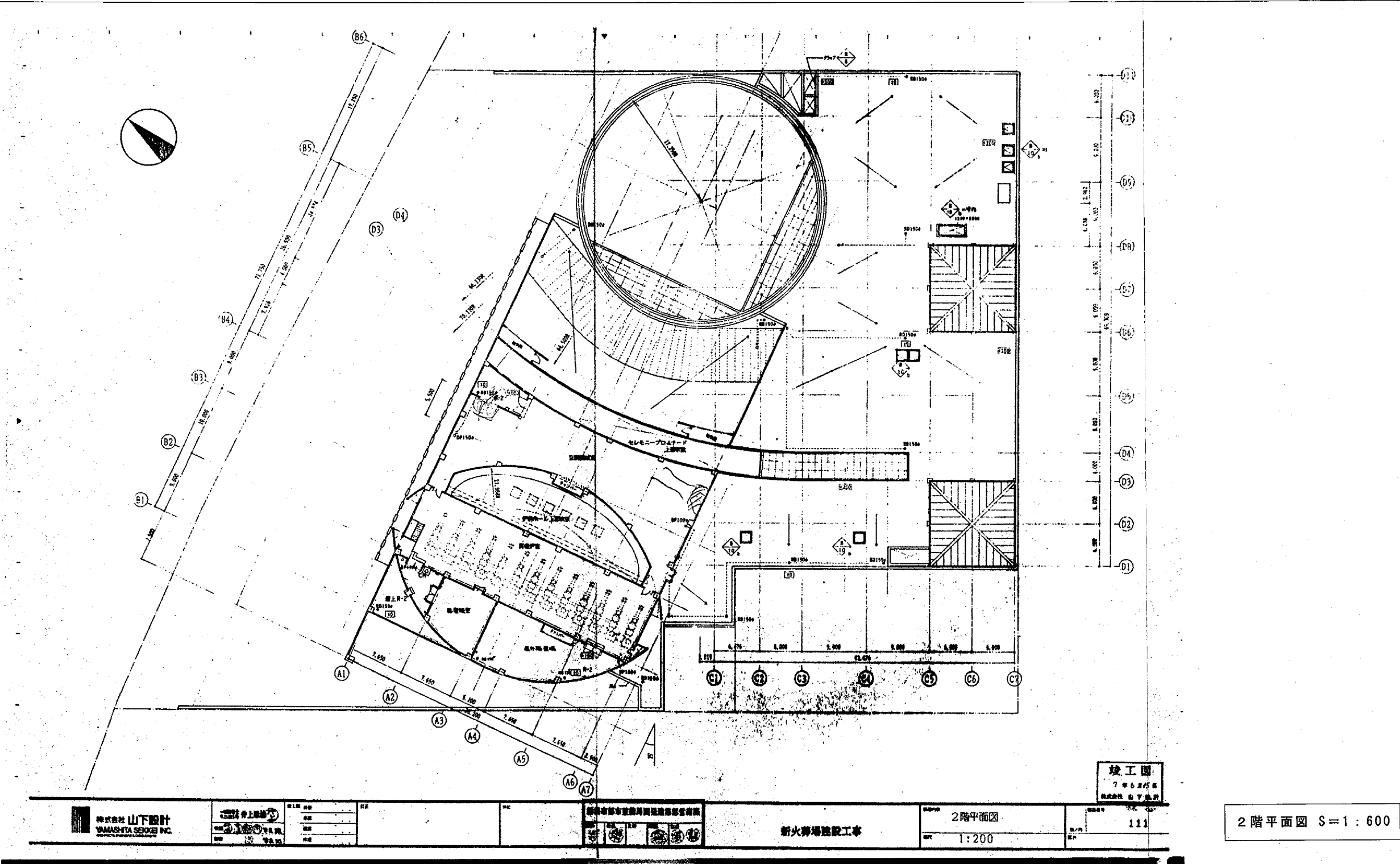
配置図. 1階平面図 S=1:600

	場所	幅(W)	高さ(H)	作動時間(S)	規定時間(S)	運動エネルギー(J)	運動エネルギー適否	閉じ力(N)
防火扉	収骨廊下	1.60	2.38	12.0	7.0	3.37	3.37< 10.0:OK	20.1< 150:OK
防火シャッター	事務室	1.02	1.10	16.3	対象外	0.06	0.06< 10.0:OK	
防火シャッター	ラウンジ	2.50	2.98	8.9	3.4	1.41	1.41< 10.0:OK	
防火シャッター	炉前ホール	1.80	2.58	13.7	2.7	0.48	0.48< 10.0:OK	

- 防火設備 凡例
- : 随時閉鎖式防火戸(煙感連動閉鎖式)
 - ▲ : 防火シャッター(煙感連動閉鎖式)

注) 各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記すること。

検査結果図



注) 各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記すること。

□「防火設備」 定期検査報告概要書

(

(

(第一面)

【二. 住所】 新潟市中央区学校町通1番町602番地

【二. 住所】 新潟市中央区親松 70-6

【二、用途】 火葬場、集會場

■要是正の指摘あり (■既存不適格:防火シャッターに危害防止装置なし) □指摘なし

□予定なし（理由： ）

(第二面)

防火設備の状況等

【1. 建築物の概要】

【イ. 階数】 地上 2 階 地下 階

【ロ. 建築面積】 4,862.92 m²

【ハ. 延べ面積】 5,115.80 m²

【2. 確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 年 月 日 第 号

【ロ. 確認済証交付者】 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【ハ. 検査済証交付年月日】 年 月 日 第 号

【ニ. 検査済証交付者】 ☐ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 ()

【3. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和 7 年 6 月 23 日実施

【ロ. 前回の検査】 ■実施 (令和 6 年 6 月 15 日報告) ☐ 未実施

【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☐ 有 ☐ 無

【4. 防火設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 () 建築士 () 登録第 号
防火設備検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【5. 防火設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】

☐区画避難安全検証法 (階)

☐階避難安全検証法 (階)

☐全館避難安全検証法

☐その他 ()

【ロ. 防火設備】

■防火扉 (1 枚)

■防火シャッター (3 枚)

☐耐火クロススクリーン (枚) ☐ドレンチャー (台)

☐その他 (台)

【6. 備考】

(注意)

この様式には、第三十六号の八様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。
第二面は、同様式第二面において指摘があつた防火設備についてのみ作成し、第一面に添えてください。